

■校長及び教員の資質の向上に関する指標の紹介

□指標の対象

県教育委員会が任命する公立の小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の校長、教頭、教諭、助教諭、養護教諭及び栄養教諭とする。

□指標策定の趣旨

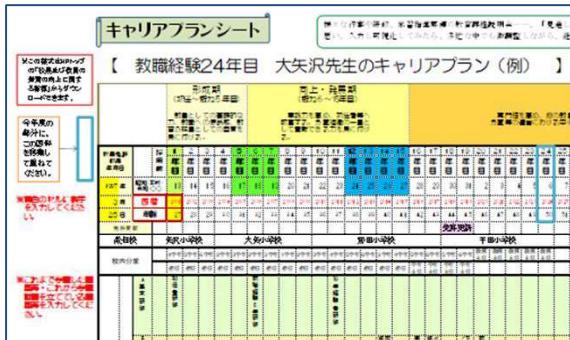
- ・教員等が高度専門職としての職責、経験及び適性に応じて身に付けるべき資質を明確化するもの。
- ・学校外での研修や日常的な職場内研修等を通じて、資質の向上を図る際の目安となるもの。

□ キャリアステージ

「形成期」	初任から概ね採用5年目まで
「向上・発展期」	概ね採用6年目から15年目まで
「充実期」	概ね採用16年目以降

※採用後の年数については一つの目安

□ これからのキャリアアップのために「キャリアプランシート」を御活用ください。



当センターホームページ研修講座案内よりダウンロードできます

青森県教育委員会では、「校長及び教員の資質の向上に関する指標」（令和5年2月一部改訂）を作成し各学校へ通知しております。

この指標は、教員等が高度専門職としての職責、経験及び適性に応じて身に付けるべき資質を明確化することを趣旨としており、学校外での研修や日常的な職場内研修等を通じて、資質の向上を図る際の目安となるものです。

教員を対象とした指標では、教職生活全体を俯瞰して身に付ける資質の目安をキャリアステージとの関係で体系的に表しており、横軸は職責、経験及び適性に応じた成長段階を4段階のキャリアステージとして示しています。縦軸は身に付ける資質の目安を「人間力」「指導力」「マネジメント力」「ICT・情報・教育データ活用力」の4つの大きな観点で示しています。

このように、資質を成長段階との関係で体系的に表すことは、先生方に大きなメリットがあります。今後、中堅教諭等資質向上前期研修は採用5～7年目、中堅教諭等資質向上後期研修は採用12年目～15年目のいずれかの年で受講できるなど、教員の多忙化解消等を考慮して自身の研修プランを立案していただくことが可能となります。

そこで、県総合学校教育センターでは、研修プラン等の立案に役立てていただくため、「キャリアプランシート」を作成し、Webで公開しました。当センターWebページの研修講座案内よりシートをダウンロードできます。先生方には、キャリアプランシートを活用していただき、将来自分が目指す教員像を踏まえた上で、どのような道筋で資質の向上を図っていくかというキャリアパスを意識しながらも、自身の長所や個性の伸長を図っていくことに役立てていただきたいと考えています。

「校長及び教員の資質の向上に関する指標」 <https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kyoiku/e-gakyo/sihyou.html>

校長及び教頭の資質の向上に関する指標

職 観点		校長	教頭
人間力	管理職としての素養	<ul style="list-style-type: none"> ・職業倫理の垂範、法令の理解や遵守、誠実・公正な職務の遂行 ・教育や自校を取り巻く状況の把握、的確かつ迅速な判断 ・リーダーシップの発揮と自ら学び続ける向上心 	
	学校経営ビジョン構築、教育課程の管理	<ul style="list-style-type: none"> ・学校課題を基にした中・長期的な視点による学校経営ビジョンの設定と課題に対する的確な対応策の明示 ・特色ある教育課程の編成と進行状況の管理 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校経営ビジョンの理解と学校課題の適切な把握 ・特色ある教育課程の編成・実施・評価・改善のための情報収集と整理・分析
	人材育成	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員の現状把握、OJT（日常的な職場内研修）の推進による人材育成と必要な支援・助言、的確な評価 	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員の同僚性を育む組織風土の醸成、OJTの体制整備
マネジメント力	組織運営・経営資源の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の効率的な経営、検証・改善 ・組織の活性化、業務の負担軽減のための基本方針の明示 ・個々の能力や適性に応じた校務分掌の配置、適切な労務管理 ・効果を高める施設管理や設備の充実、計画的・効率的な予算執行 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の効率的な運営に向けた調整、検証・改善 ・組織の活性化、業務の負担軽減に向けた具体策の提示 ・教職員の職務や健康面・メンタル面の把握と対応 ・日常的な施設・設備の点検と効率的な補修・修繕計画
	危機管理	<ul style="list-style-type: none"> ・学校安全マニュアルの作成と見直し、学校内外への周知 ・危機管理体制に基づく迅速で的確な判断・指示 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校安全マニュアルの作成に向けた情報収集と整理 ・学校安全マニュアルの周知・徹底 ・危機管理体制に基づく組織的な取組の推進
	連携・協働	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭や地域社会、関係機関等と連携・協力した学校経営 ・経営者としての説明責任 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭や地域社会、関係機関等との適切な対応・交渉 ・家庭等に対する学校の教育方針や現状の発信

○教育者としての使命感や誇り、責任感をもち、教育活動に当たる教員
○豊かな人間性や社会性をもち、多様な教員と関わることができる教員

本県のめざす教員像

○高度専門職としての高い知識や技能、指導力を身に付ける教員
○家庭・地域社会との連携を図り、学校としての組織的対応ができる教員

教員の資質の向上に関する指標